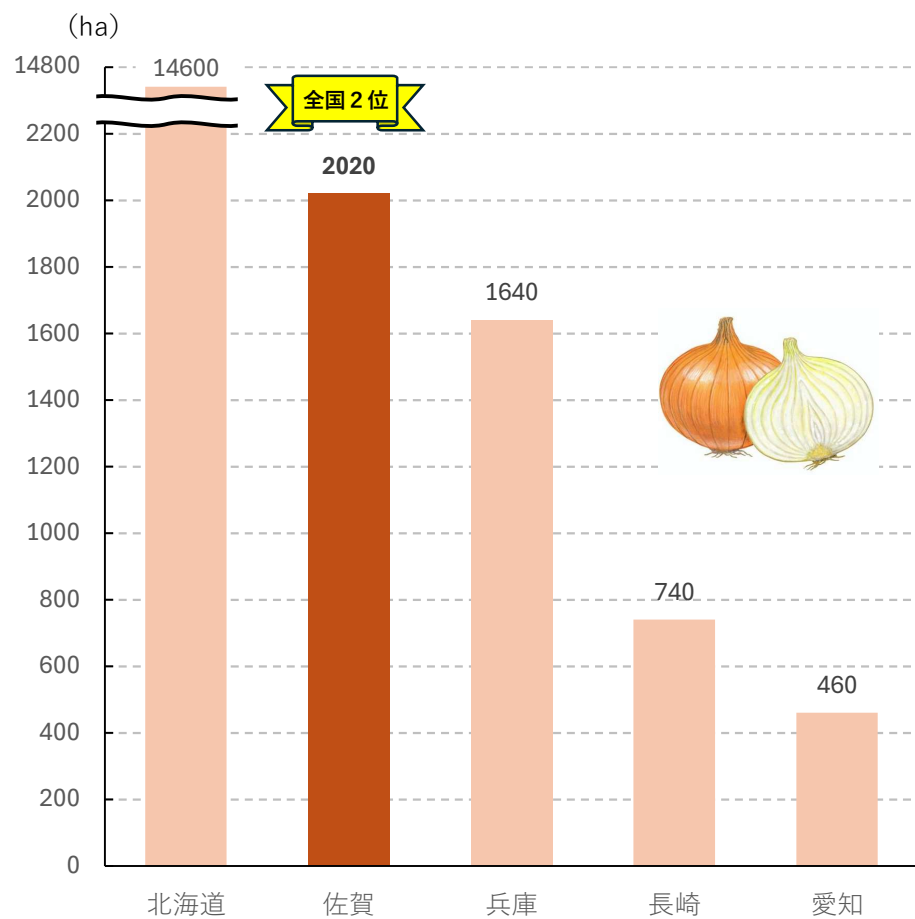




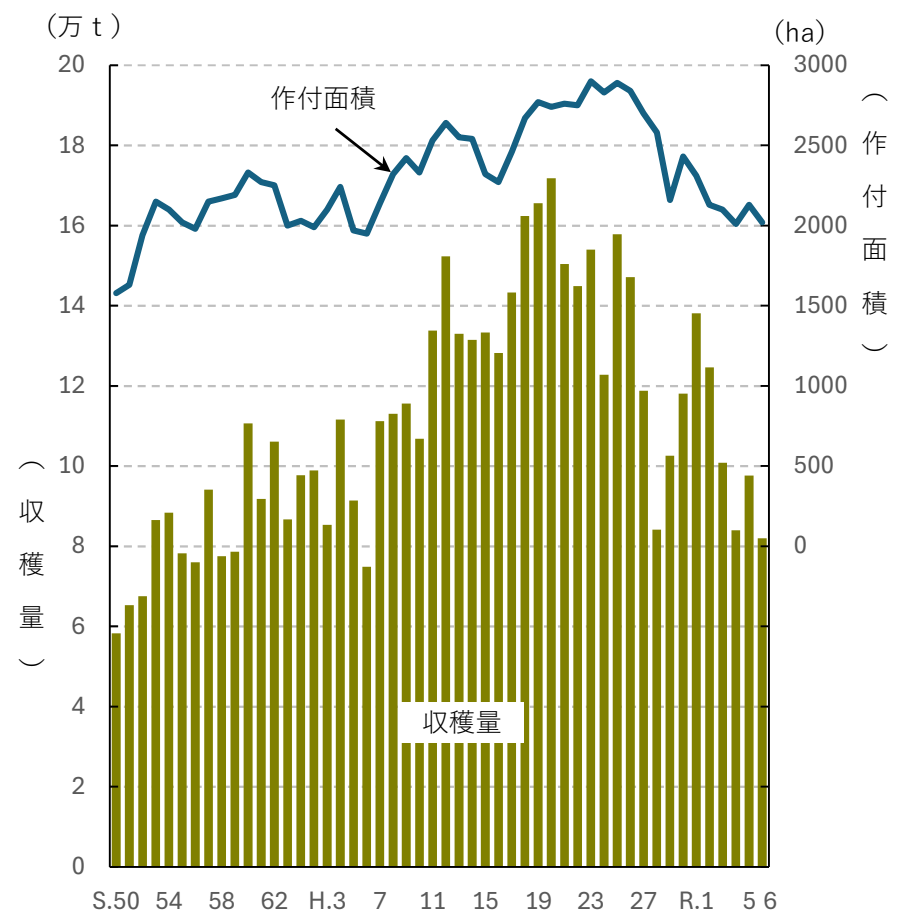
佐賀県のたまねぎ

たまねぎ作付面積の全国上位5道県（令和6年産）



資料：農林水産省統計部『生産農業所得統計』

たまねぎの収穫量と作付面積の推移



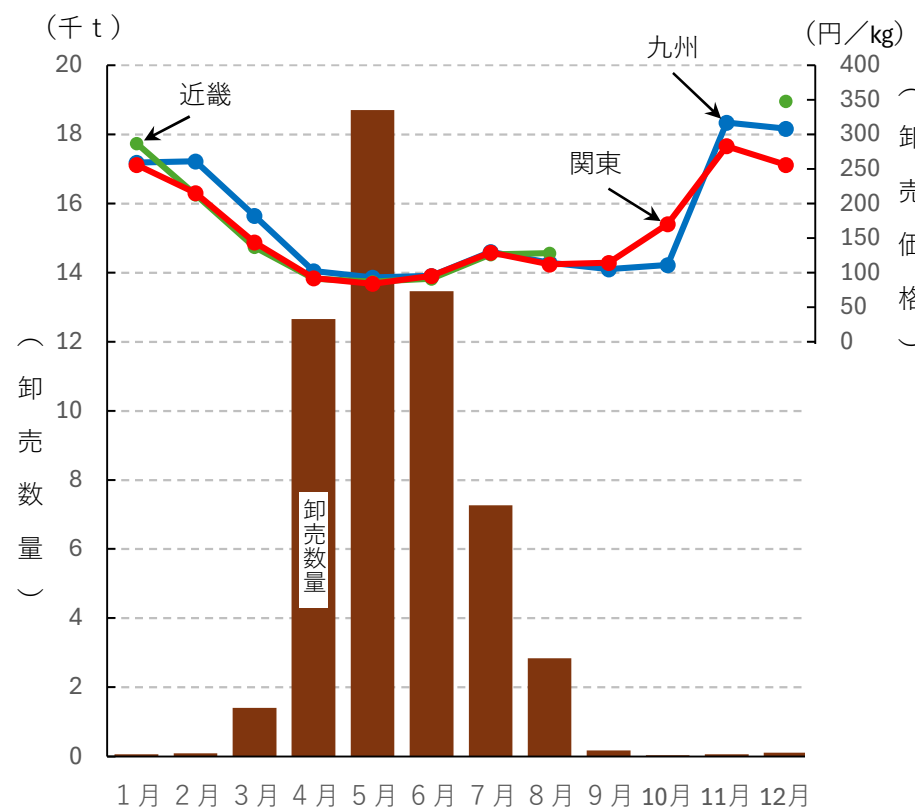
資料：農林水産省統計部「作物統計調査」

佐賀県の令和6年産たまねぎ作付面積は2,020haで、全国2位となっています。温暖な気候を生かした米の裏作作物として、県内では白石町での作付けが6割を占めています。

中央卸売市場における佐賀県産たまねぎは、極早生種の出荷が3月から始まり8月頃までの長期出荷となります。産地別入荷量割合をみると8月から北海道が大半を占め、北海道産の出荷が少なくなる4月から7月に北海道以外の産地（図では他産地と表示）が出荷するリレー出荷が確立されています。



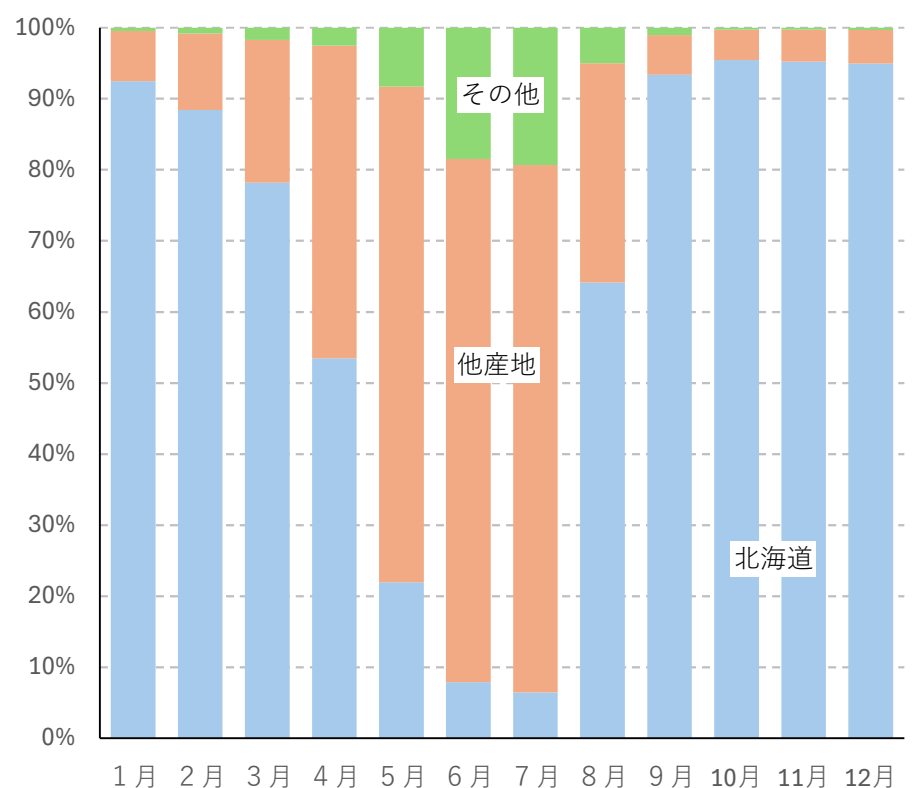
中央卸売市場における佐賀県産たまねぎ（令和5年産）



注：中央卸売市場とは、卸売市場法に基づき農林水産大臣の認定を受けて開設している市場で、R5.12月末で50市場が開設されている。

資料：農林水産省統計部「青果物卸売市場調査」

中央卸売市場におけるたまねぎの産地別入荷量割合（令和5年産）



注：他産地とは兵庫県、佐賀県、長崎県、静岡県、愛知県の5県を集計した。

資料：農林水産省統計部「青果物卸売市場調査」